

## 診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院放射線治療科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みにになり、ご自身やご家族等がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分や家族等の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

### 【対象となる方】

調査対象となる期間：2019年5月1日～2022年6月30日までに虎の門病院にて骨盤部を対象として放射線治療を行い、放射線治療時の年齢が20歳以上の方。

### 【研究課題名】

放射線治療における、骨盤部を対象とする  
予防リンパ節領域輪郭の自動作成エンジンの有用性に関する研究

### 【研究の目的・背景】

#### 《目的》

深層学習技術により、放射線治療用の予防リンパ節領域輪郭を自動で作成する画像処理エンジンを開発し、医師による輪郭作成業務の効率化を図る。開発された画像処理エンジンを使用し、臨床における有用性を評価する。

#### 《研究に至る背景》

全国放射線治療施設の2017年定期構造調査報告(第1報)等から分かるように、日本国内において放射線治療患者数は増加傾向にある。一方で、放射線治療医は不足していることが知られ、その負担を軽減することが課題とされている。

放射線治療を行うにあたり、医師の負担が大きいとされるのが放射線治療計画である。中でも、照射線量を計算するために必要な、腫瘍や予防リンパ節領域、リスク臓器の輪郭作成には多大な労力が必要とされ、作業時間の削減が望まれている。今回、富士フィルムと共同で開発する画像処理エンジンを使用し上記作業時間の削減を図る。

#### 【研究のために診療情報を解析研究する期間】

2022年10月7日～2027年3月31日

#### 【単独／共同研究の別】

多施設共同研究

### 【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は虎の門病院放射線治療科、小塚拓洋のもと研究終了後 5 年間保管いたします。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で廃棄します。

**【診療情報を虎の門病院外へ提供する場合】**

診療情報は虎の門病院で特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえたうえで、富士フィルム株式会社へ CT 画像および輪郭情報を提供する際はパスワード保護された光学ディスクを使用し、富士フィルムの研究責任者もしくは研究者に直接受け渡す、または書留郵便で送付し、別途パスワードはメールで送付します。

**【利用する診療情報】**

診療情報： CT データ、画像上の輪郭情報

**【研究代表者】**

虎の門病院 ・ 放射線治療科 ・ 小塚 拓洋

**【虎の門病院における研究責任者】**

放射線治療科 ・ 小塚 拓洋

**【利用する者の範囲】**

富士フィルム株式会社・メディカルシステム開発センター IT 開発グループ・榎本 潤  
富士フィルム株式会社・メディカルシステム開発センター IT 開発グループ・中澤 敦士

**【研究の方法等に関する資料の閲覧について】**

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

**【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】**

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身やご家族等の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。

また、ご自身やご家族等の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2023年3月31日までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

**【相談窓口】**

虎の門病院 放射線部 ・ 臺洋平  
電話 03-3588-1111(代表)